

HF帯/50MHz帯用 高性能コンパクト モービルアンテナ

MODEL	HFB-80	HFB-40	HFB-30	HFB-20	HFB-17
	HFB-15	HFB-12	HFB-10	HFB-6	

取扱説明書

お買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために！

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上で正しくお使いください。
この取扱説明書は、必要なときにご覧になれるように大切に保管しておいてください。

【共通仕様】

- インピーダンス：50Ω
- VSWR：センター周波数において1.5以下
- コネクター：M-P型

【各製品毎の仕様】

	周波数	耐入力	全長	質量	空中線型式
HFB-80	3.5-3.575 MHz	120W (SSB)	1.55 m	400 g	垂直型
HFB-40	7.0-7.2 MHz	250W (SSB)	1.60 m	340 g	垂直型
HFB-30	10.1-10.15 MHz	250W (SSB)	1.06 m	250 g	垂直型
HFB-20	14.0-14.35 MHz	250W (SSB)	0.96 m	220 g	垂直型
HFB-17	18.068-18.168 MHz	250W (SSB)	0.96 m	210 g	垂直型
HFB-15	21.0-21.45 MHz	250W (SSB)	0.96 m	208 g	垂直型
HFB-12	24.89-24.99 MHz	250W (SSB)	0.96 m	206 g	垂直型
HFB-10	28.0-28.7 MHz	250W (SSB)	0.96 m	204 g	単一型
HFB-6	50.0-54.0 MHz	250W (SSB)	0.96 m	198 g	単一型

【特長】

- コンパクトでシンプルかつ斬新なスタイルに仕上げました。
- ワイドアジャスター方式を採用し、調整可能な範囲がワイドになりました。
- ハイパワー運用に最適な、1/4λベースローディングタイプの車載用アンテナです。

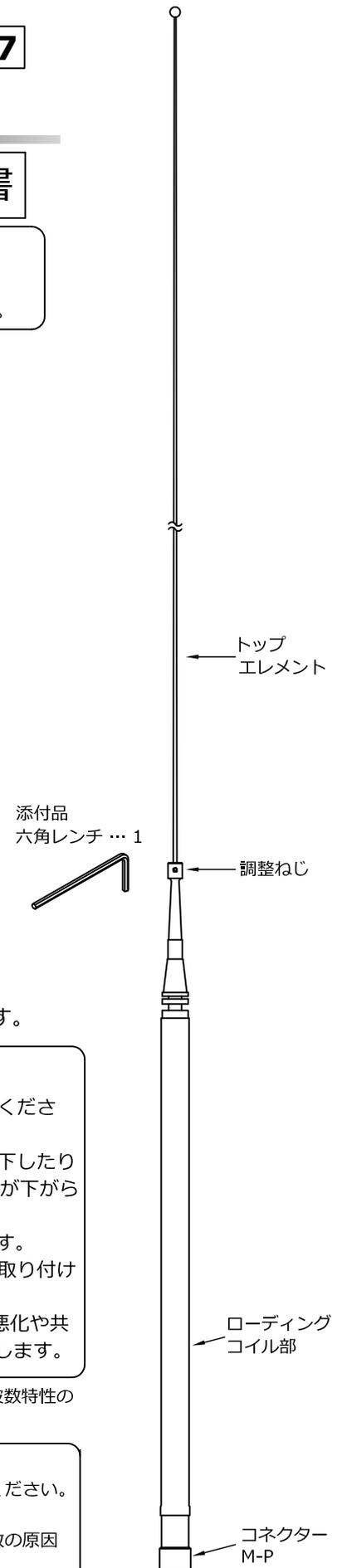
⚠ 取付・設置上の注意

- 接続ケーブルのコネクターと、アンテナのコネクターが同じ種類であることを確認してください。違う種類ですと接続できなかつたり、コネクタを破損する場合があります。
- マグネット基台に取付けて走行した場合、高速度で走行するとアンテナへの風圧により落下したり倒れる可能性があります。また、位置・車体形状によっては、アース面積量の不足でSWRが下がらないことがあります。
- ベースアップマストに取付けて使用する場合、SWRが1.5以下にならないことがあります。
- 視界・車幅・車高などを考慮して、安全運転の妨げにならないような位置にアンテナを取り付けてください。
- このアンテナ近くに他のアンテナや車体等の金属導電体がありますと、影響でSWRの悪化や共振周波数がずれる原因となりますので、その場合はアンテナの取付位置等の変更をお願いします。

※1/4λアンテナのため、HF帯においてCMT650等のマストはアンテナの一部として機能し、共振周波数特性の変化が起こる可能性があります。

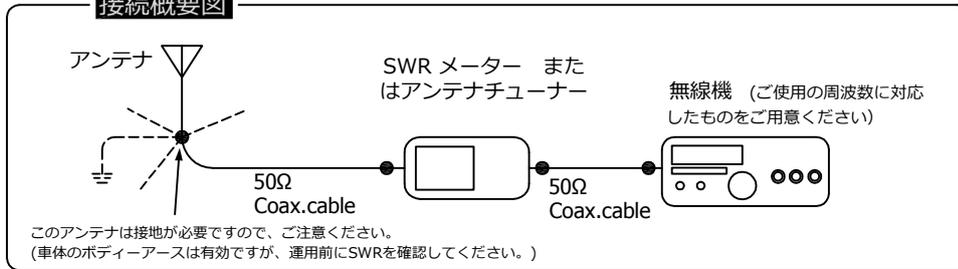
⚠ 取扱い・運用上の注意

- アンテナ取付け・取外しやエレメント調整などのとき、目などをつついたりしないよう取り扱いください。
- 送信時にはアンテナに触らないでください。火傷する場合があります。
- アンテナのコネクター・固定ネジ類はしっかり締め付け、走行中はずれますと障害・器物破損事故の原因になります。
- 走行中、木の枝などにぶつかるとアンテナが折れたり飛散して事故の原因になります。
- エレメントをローレットビスにて簡易固定したまま走行しないでください。

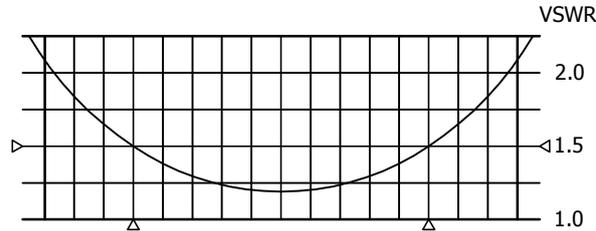


【概略外観図】

接続概要図



【 VSWR 特性 】



HFB-80	-5kHz	3.578 MHz	5kHz	[10kHz/cm]
HFB-40	-15kHz	7.2MHz	15kHz	[26.5kHz/cm]
HFB-30	-15kHz	10.2MHz	15kHz	[55kHz/cm]
HFB-20	-25kHz	14.4MHz	25kHz	[70kHz/cm]
HFB-17	-100kHz	18.18MHz	100kHz	[100kHz/cm]
HFB-15	-100kHz	21.6MHz	100kHz	[120kHz/cm]
HFB-12	-200kHz	25.2MHz	200kHz	[140kHz/cm]
HFB-10	-500kHz	29.2MHz	500kHz	[700kHz/cm]
HFB-6	-1000kHz	53.7MHz	1000kHz	[340kHz/cm]

帯域幅、出荷時設定周波数 および トップエレメント1cmあたりの周波数変化量

【 調整方法 】

- 調整固定用のねじを六角レンチを用い緩めて、ステンレスエレメントを出して調整します。初期の設定は、調整金具にエレメントを奥まで差し込んでいる状態を示します。
- 使用周波数に寸法を合わせて、固定用ねじを締め付け固定します。(エレメント長可変量は約100mm) 可変範囲内ではバンド帯域をカバーできなかった場合や、設置環境の条件により特性の帯域幅がさらに狭くなっている場合があります。その場合トップエレメントをカットする必要がある可能性がありますのでご了承ください。
- 使用周波数のSWRを測定して、1.5以下になっていることを確認します。

※ SWRの帯域幅が狭いので、使用する周波数に注意してください。雨天時や同軸ケーブルの張り方でも変化しやすいので、アンテナチューナーの併用をお勧めします。

【 使用方法 】

- 付属の六角レンチなどを用いて、各部の取付固定のねじ類が緩んでないか確認してください。
- 基台等にアンテナをしっかりと締め付け固定します。
- より良く通信するために、アンテナをなるべく垂直に取り付けてください。
- 上の【調整方法】に従って、アンテナのSWRを確認して運用します。

※ 取付位置によって、アンテナのSWR値が下がらない場合がありますので、その場合は取付位置の変更をお願いいたします。

△ 使用上の注意

- このアンテナは、アマチュア無線用です。アンテナとしての目的以外に使用しないでください。
- 規格仕様以上で使用しないでください。発熱や破損の原因になります。
- アンテナの調整は正しく行ってください。SWRが悪い場合には発熱・故障の原因になることがあります。
- お客様自身での修理・改造は、故障の原因になることがあります。

【 点検とお手入れ 】

- ☆ 異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を停止し原因を確認してください。原因が見つからなかった場合には、お買い求めの販売店などにお申し付けください。
- 運用の前にアンテナのSWRをチェックして、正常に働いていることを確認してお使いください。
- 定期的に取付ねじ・金具類が緩んでないかをチェックして、緩んでいる部品などは増し締めを行ってください。
- 経年変化などによる強度不足や変形した部品は、必ず取り替えてご使用ください。

★ 不慮の事故などによる各部品の破損、長期間のご使用による劣化交換のために補充部品を用意しておりますので、お買い求めの販売店などにお申し付けください。
★ 取り付け組立方法・その他技術的なご質問などは、弊社技術部までお問い合わせください。

■ 品質向上のため、予告なく仕様および外観を変更することがありますのでご了承ください。

コメント 株式会社

〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻 4-18-2
TEL 048-839-3131 (代) FAX 048-839-3136
<http://www.comet-ant.co.jp>

2nd Version. Printed in JAPAN.
Copyright (C) 2010 COMET CO., LTD. All Rights Reserved.

